

1

システムの制約

(1) 接続可能台数

リモコン接続可能台数 (ユニットリモコン、ネットワークリモコン)	1グループ内2リモコンまで接続可能 ※1
フリープラン用ロスナイ直膨タイプ接続可能台数 (フリープラン用ロスナイも接続可能)	自動アドレスの場合……1台 自動アドレス以外の場合……2台以上可能 ※2

※1 ユニットリモコンとネットワークリモコンの併用はできません。

※2 自動アドレス以外の場合で、フリープラン用ロスナイ直膨タイプとの連動運転を行なうときは、ネットワークリモコンで室内ユニットとの連動設定を行なう必要があります。(詳細はP6-40参照)

(2) 各システムにおける制約

ア) ユニットリモコンを使用するシステム(自動アドレス対応)

① 単一冷媒システムシステムのみの対応となります。

(異冷媒システムの室内ユニットには接続できません。)

② 接続できるフリープラン用ロスナイ直膨タイプは1台までとなります。このとき、フリープラン用ロスナイ直膨タイプは全ての室内ユニットとの連動運転となります。(フリープラン用ロスナイ直膨タイプの単独運転はできません。)

イ) ネットワークリモコンを使用するシステム

① 各ユニット(室外ユニット、室内ユニット、フリープラン用ロスナイ直膨タイプ、ネットワークリモコン)にアドレスの設定が必要となります。

② 異冷媒システムの室内ユニットとのグループ制御を行なう場合は、ネットワークリモコンによるグルーピングの設定が必要となります。(詳細はP6-40参照)

- ③1つのネットワークリモコンで管理できる室内ユニットは16台までです。
- ウ) 上位コントローラ(集中コントローラなど)を使用するシステム
- ①手元リモコンにはネットワークリモコンを使用します。(ユニットリモコンは使用できません。)
- ②上位コントローラによるグルーピング設定が必要となります。
- ③その他集中コントローラなど上位コントローラの説明書を参照してください。
-